

施策評価シート（令和元年度 実績）

まちづくりの方向性	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	2-2 自然を身近に感じられる環境にやさしいまちづくりの推進
概要	<p>環境負荷の少ないエネルギーへの転換や公共交通の利用を促進するなど、海や山などの豊かな自然環境や町の地形や特性を生かし、自然とともにゆとりやうるおいを感じられる環境にやさしいまちづくりを進めます。</p> <p>公共施設や住宅、事業所等における再生可能エネルギーの利用と省エネルギーの普及促進を図るなど、地球温暖化対策の基盤づくりを進めるとともに、公共交通の積極的な利用を促進することで、温室効果ガスの排出低減を図ります。</p> <p>また、自然環境の保全や緑化活動を促進することで、自然や緑を身近に感じられる恵まれた環境を次世代に引き継げるまちづくりを進めます。</p>

No.	関連する予算等事業名	トータルコスト（千円）			庁内評価（2次評価）		
		R1	R2	R3	R1	R2	R3
1	緑地等維持管理経費	5,315			適当・維持		
2	緑化推進事業	1,721			適当・要改善		
3	松くい虫被害対策自主事業	1,694			良好・維持		
4	環境保全推進事業（合併処理浄化槽）	1,047			適当・維持		
5	美化推進事業(530(ゴミゼロ) キャンペーン等)	1,137			適当・要改善		
6	動物の保護管理事業	3,433			適当・維持		
7	環境保全推進事業（環境学習、地球温暖化防止運動の推進等）	3,024			適当・要改善		
8	公害防止対策事業	1,638			適当・要改善		
9	美化推進事業（地域美化清掃）	513			適当・維持		
合計		19,522	0	0			

成果（○） 課題等（●）	<p>○松くい虫被害対策を推進し、松枯れ防止剤の注入等の未然防止に努め、自然環境を保全した。</p> <p>○地球温暖化対策の取り組みとして、エコフェスタの開催を初め、各種イベントや街頭（西友、ビック）、町広報紙や小中学校の夏休みの課題等を活用した啓発を実施した。</p>
-----------------	--

分析						
分析の視点	高い	←————→			低い	
	5	4	3	2	1	
妥当性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
有効性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
効率性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
時代即応性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

※1次評価 「A：十分な成果があった」「B：一定の成果があった」「C：あまり成果がなかった」「D：成果が得られなかった」

総合評価（評価・理由等）	
B：一定の成果があった	<p>自然環境の保全や緑化活動を継続的に促進することができた反面、地球温暖化防止など環境に関する啓発について、多くの町民に受け入れられるような工夫が必要である。</p>

町の最終方針（今後の方向性）	
一部改善	<ul style="list-style-type: none">・ 今後も自然環境の保全や緑化活動等に積極的に取り組む。また、取り組みにあたっては、町民、事業者等と連携し推進する必要があることから、情報周知や啓発について効果的な手法を検討する。・ 530（ゴミゼロ）キャンペーンについては、海岸清掃のみならず、河川を含む町全体への活動へと展開するなど、さらなる環境保全の意識高揚のために有効な取り組みを検討する。・ 花いっぱい運動については、参加団体の負担軽減のための花壇の維持管理方法を見直す。